

美旗市民センターだより

発行/美旗市民センター 住所/〒518-0616 名張市美旗町南西原229-3

TEL&FAX 0595-65-3007 Email: mihata-ko@emachi-nabari.jp

HP <http://www.emachi-nabari.jp/mihata/> Facebook <https://www.facebook.com/mihata.co>

学級、講座、その他のお問い合わせ・お申し込みは、平日の9時～17時に美旗市民センターまで。

6月号



令和2年度 主催サークル 募集 「論語に親しむ会」

本年度は、中国の古典を先生に教えていただきながら、皆で楽しく読む会を企画しました。

日時：毎月第4月曜日

午後1時30分～3時

日程：7月27日（月）から

8/24 9/28 10/26 11/30

*その後は自主サークルに移行

場所：美旗市民センター小会議室

講師：高校講師 鹿島恵先生

会費：無料 メ切：6月30日（火）

定員：15名（定員になり次第 締め切ります）

申込み：美旗市民センターTel/Fax65-3007

コロナ禍で最近ストレスを感じることはありませんか？
学生時代に戻った気分で「論語」を読んでみませんか？
もやもやしていた何かがスーッと消える・・
かもしれませんよ

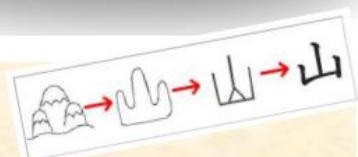


また、「論語」と合わせて

「漢字の成り立ち」・「日本語クイズ」など、

分かっているつもりでいたのに、初めて知った！という

「漢字」や「言葉」の新しい発見コーナーも予定しています。



美旗市民センターをご利用される皆様へご協力をお願い

- ① 参加者ご自身やその同居のご家族で発熱等体調不良の症状がある場合は、施設利用を控えてください。
 - ② マスクを着用してください。（マスクを着用していない方の利用はお断りさせていただきます。）
 - ③ 参加者が密集しないように注意してください。
 - ④ 手指の洗浄・消毒を徹底してください。（玄関にアルコール消毒液を設置しています。）
 - ⑤ 換気をしてください。
 - ⑥ 使用後の清掃について
・通常の清掃に加え、不特定多数の人が触れる場所（テーブル、イスの背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、電話など）は、適宜消毒液を用いて清掃してください。（消毒液等は、センターで準備しています。）
 - ⑦ ご利用後は、利用確認表と共に参加者名簿を提出してください。
- 以上、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

まなび体験セミナー第1回講座

「手縫いでボックス型マスクを作ろう」

西村大臣が着けていて話題になったマスクです!!

手縫いで簡単に作れるボックス型マスクを一緒に作りませんか？
この機会に是非、手作りマスクに挑戦してみましよう!!

日時 6月29日（月）10:00～11:30

場所：美旗市民センター 多目的ホール

募集：20人

持ち物：縦18×横26センチが取れるオモテ布、裁ちバサミ、物差し、裁縫道具（針、手縫い用糸、待ち針、ゴム通し、糸通し等）、眼鏡（必要な方）、筆記用具

*内布のガーゼ生地と、マスクゴム（代用品）は、こちらで準備します。

参加費：無料

お申込：美旗市民センターまで。（定員になり次第、締め切ります。）



美旗市民センター主催事業 6～7月

6月29日（月） 10:00	まなび体験セミナー第1回「手縫いマスク講座」
7月27日（月） 13:30	主催サークル「論語に親しむ会」

第1回
美旗市民大学紙上講座

本年度はコロナウィルス感染拡大防止のため美旗市民大学講座を「美旗市民センターだより」の紙面にて、テーマを「美旗まち歩き」として、展開していきます。第1回「新田初瀬街道ぶらりまち歩き」です。



① 美波多神社の参道前の歌碑と常夜燈

本居宣長が詠んだ糸桜の歌碑
～阿保より一里といふに、新田といふ所あり。此の里の末にかりそめなる庵の前なる庭に池など有て、糸桜いとおもしろく咲きたる所あり。

「糸桜くるしき旅もわすれけり立よりて見る花の木陰に」
大かた此の國は、花もまだ咲かず。たゞこの糸桜、あるは彼岸桜などやうの早きかぎりぞ、所々に見えたる。是よりなだらかなる松山の道にて、景色よし。」*『菅笠日記』より とあり、その歌を本居宣長の六世孫本居弥生さんの書で昭和五十四年四月、建之された。
*『菅笠日記』は、本居宣長が43歳の時、明和9年(1772)3月5日から14日まで10日間、吉野、飛鳥を旅した時の日記。この日記はその後、吉野や飛鳥を巡る人々のガイドブックとしてもよく読まれた。



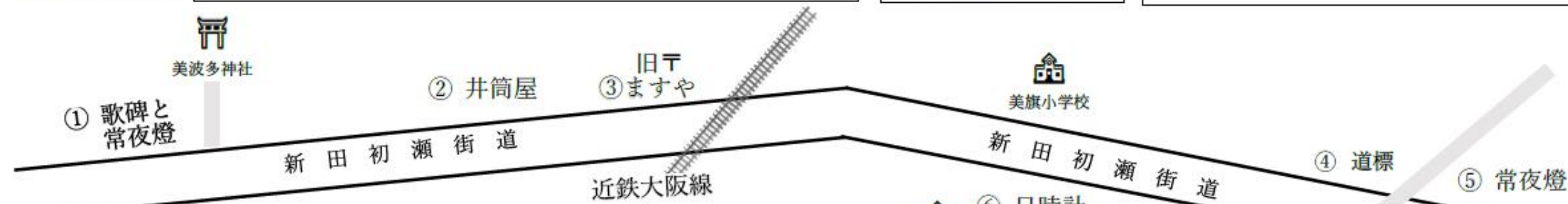
当時街道を通る人達の道しるべとなっていた。初瀬街道沿いの美波多神社の入り口付近にある(寛永元年の物)。



竿には「太神宮」の文字。「太神宮」とは伊勢の神宮のこと。

⑥ 常夜燈

初瀬街道の東の端にある常夜燈
慶応2年建立
3.84mあり、名張市で2番目に大きい。
新田村民が浄財を集め、比奈知川から巨石を運び建立。



② 脇本陣「亀山邸」井筒屋

新田宿にあった旅籠。旧美旗郵便局の隣の長屋門のある家。大阪の商人が記したと言われる「伊洲尾洲道中記」には伊勢街道で随一の旅籠と記される。宿泊客に絹の寝具でもてなし、お菓子を当時は珍しいこんべいとうを出していたとも記される。



井筒屋に保管されている当時のほっぴ



③ ますや旅籠

旧美旗郵便局 亀澤邸
その当時の看板が残されています。



④ 日時計石

新田用水路から各農家の水田に水を入れる時間を決めていた日時計。



⑤ 道標

天保3年(1832)のもの。堤上であり「ひだりいせみち」裏面に天保三辰春/施主太右衛門 と刻まれている。



令和2年度年間予定

回	号	内容
1	6月	新田初瀬街道
2	7月	南古山
3	8月	新田水路
4	9月	東田原
5	10月	上小波田親阿弥
6	11月	下小波田滝川氏城
7	12月	美旗中村どんど
8	2月	西原町初瀬街道